

## 月別概況（令和4年）青果

### 1月

#### 野菜

1 kg 当たり平均単価 240 円

コロナウイルスの影響により学校給食・飲食店の需要が伸びず、平均単価は昨年並みで厳しい販売となる。

#### 果実

1 kg 当たり平均単価 401 円

苺・みかん・柑橘類においては入荷減・単価高の順調な販売であった。りんごについても入荷減・単価高であったが動きは非常に鈍かった。全体的に入荷減・単価高で推移した。

### 2月

#### 野菜

1 kg 当たり平均単価 254 円

低温干ばつ日照り不足の為、価格は品薄高となる。

#### 果実

1 kg 当たり平均単価 386 円

全体的に入荷減の単価高であったが、コロナの影響は大きく鈍い動きであった。

### 3月

#### 野菜

1 kg 当たり平均単価 243 円

玉葱北海道産不作により異例の高値。人参は徳島県産新人参に切り換わるも安値低迷続き、全般的に入荷減の単価高で推移する。

果実

1 kg 当たり平均単価 400 円

全体的に入荷減、単価高であった。気温の上昇に影響を受け3月中旬・下旬ごろから棚持ち悪く動きが鈍かった。

#### 4月

野菜

1 kg 当たり平均単価 235 円

2・3月の低温干ばつが影響して品薄となり、野菜全般に価格は高値で推移する。

果実

1 kg 当たり平均単価 435 円

全般的に入荷減・単価高で推移した。苺・りんごについては年明けから高値で、中晩柑については、棚持ちが悪い事も有り昨年並みの単価であった。

#### 5月

野菜

1 kg 当たり平均単価 247 円

馬鈴薯は価格安となるが全般的に荷動き良く価格は堅調な推移となる。

果実

1 kg 当たり平均単価 444 円

全体的に天候の影響を受け一部を除き、入荷減・単価高で推移したため動きは鈍かった。

#### 6月

野菜

1 kg 当たり平均単価 251 円

消費低迷の影響により荷動き悪かった。

果実

1 kg 当たり平均単価 444 円

天候不順の影響を受け、入荷減、単価高であったが、原油の高騰・食料品の値上げなどもあり動きは非常に鈍かった。

## 7月

### 野菜

1 kg 当たり平均単価 254 円

大根人参は梅雨明け後の高温、中旬以降の多雨により品等高だが、新型コロナウイルス急増が影響し、業務加工が低迷。更に量販店来客数減少や食品全般の値上げもあり、引き合い弱く価格は前年並で推移する。

### 果実

1 kg 当たり平均単価 489 円

全体的に入荷数量が少なく単価高であった。高値推移であった事もあり全体的に動きは鈍かった。

## 8月

### 野菜

1 kg 当たり平均単価 253 円

天候不順により根菜類・果菜類が品等高となるが、結球類は高原野菜順調な出回りにより価格は平年を下回る。また品目により値段格差大きく価格は昨年より小高い。

### 果実

1 kg 当たり平均単価 476 円

梨、桃、西瓜については入荷順調であったが、全体的には単価高であったこともあり、動きは鈍かった。

## 9月

### 野菜

1 kg 当たり平均単価 257 円

天候不順の影響で生育が遅れた品目もあり高値基調だった前年並みの価格で推移する。

### 果実

1 kg 当たり平均単価 396 円

気温が高く着色などに影響し入荷が遅れ気味であった。順調な入荷で全体的には入荷増、単価安で推移したが動きは鈍かった。

## 10月

### 野菜

1 kg 当たり平均単価 258 円

産地が切り替わる中、芋玉は厳しい販売となるが、天候不順により品薄高となる品目が目立った。

### 果実

1 kg 当たり平均単価 323 円

気温が高いこともあり入荷はまずまずであったが、実持ちが悪いこともあり全体的に動きが悪かった。入荷増・単価安であった。

## 11月

### 野菜

1 kg 当たり平均単価 231 円

10月の高値反動と出回り増加により中旬以降荷動き悪く、価格はじり安となる。

### 果実

1 kg 当たり平均単価 257 円

天候もよく全体的には大玉傾向で入荷増・単価安であり、特に、みかん・柿においては傷・軟化が目立った。食味は全体的に大味であった。

## 12月

### 野菜

1 kg 当たり平均単価 237 円

厳しい販売が続いていたが、年末の寒波積雪により品薄高となる品目が目立ち価格が乱高下した。

### 果実

1 kg 当たり平均単価 334 円

全体的に入荷増・単価安であったが、苺については出遅れもあり入荷減・単価高で、中・下旬については全体的に動きは順調であった。